

鶴野地域における公共施設再編について

1. 概要説明

2. 令和6年度の計画について

①環境センターの土壌汚染調査の進捗状況等について

②高台公園の防災機能について

③環境センター及び高台公園整備等に関する都市計画手続について

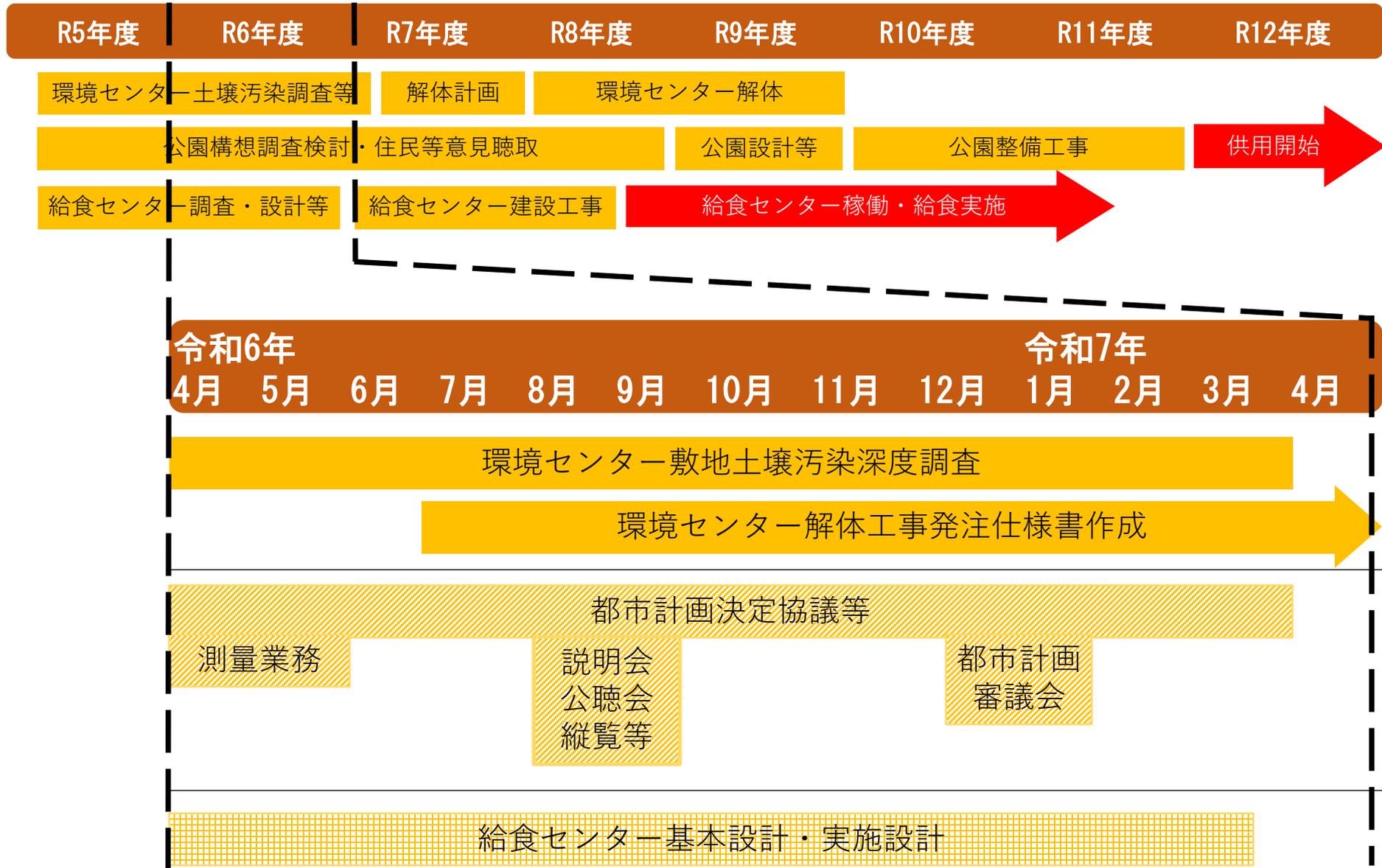
④給食センターについて

3. 質疑応答

4. 閉会

【鶴野地域における公共施設再編】

令和6年度のスケジュールについて



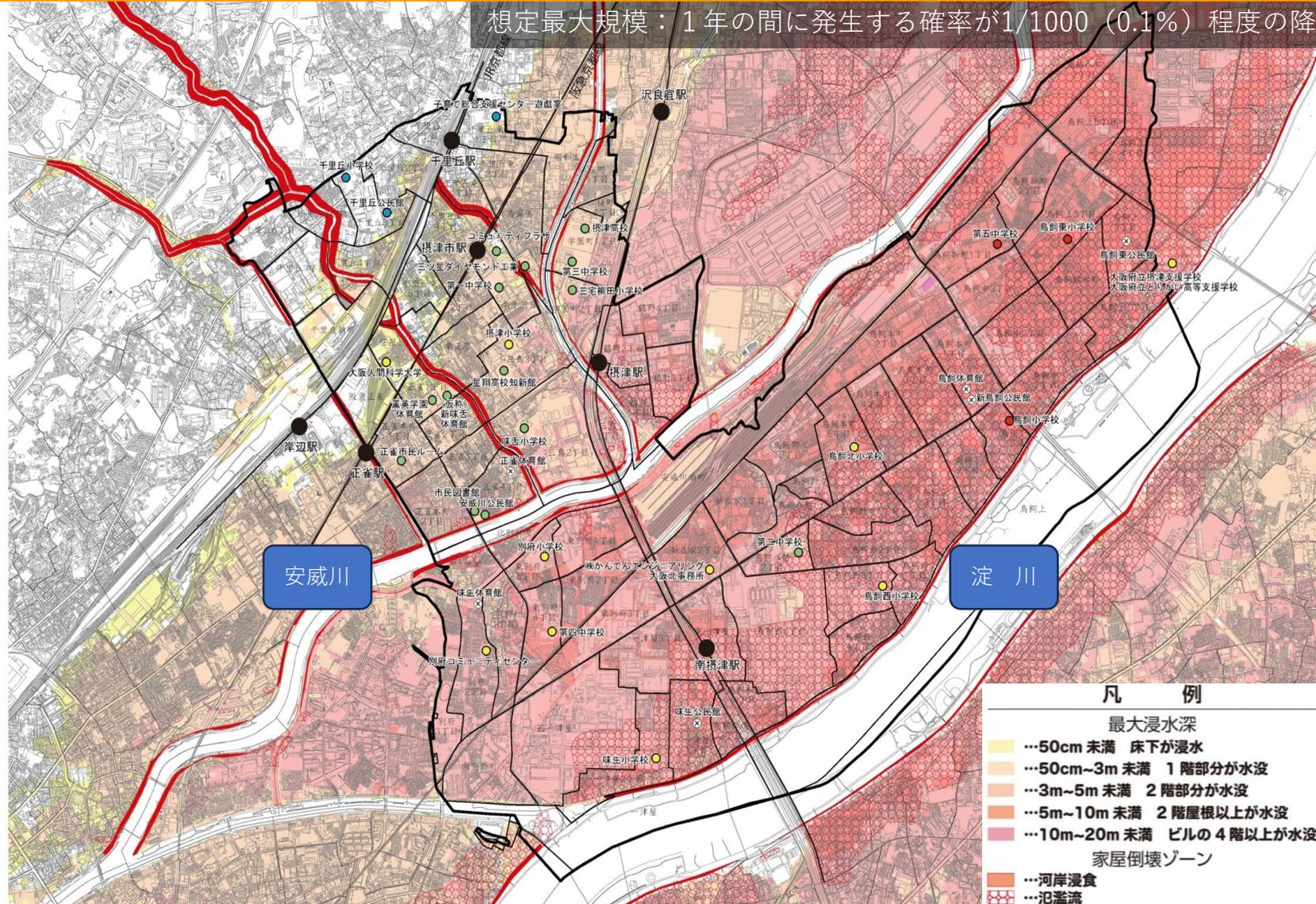
鶴野地域の水害リスクと災害対策について

防災危機管理課

市内の水害リスク

淀川＋安威川等重ね合わせ浸水想定区域図(想定最大規模)

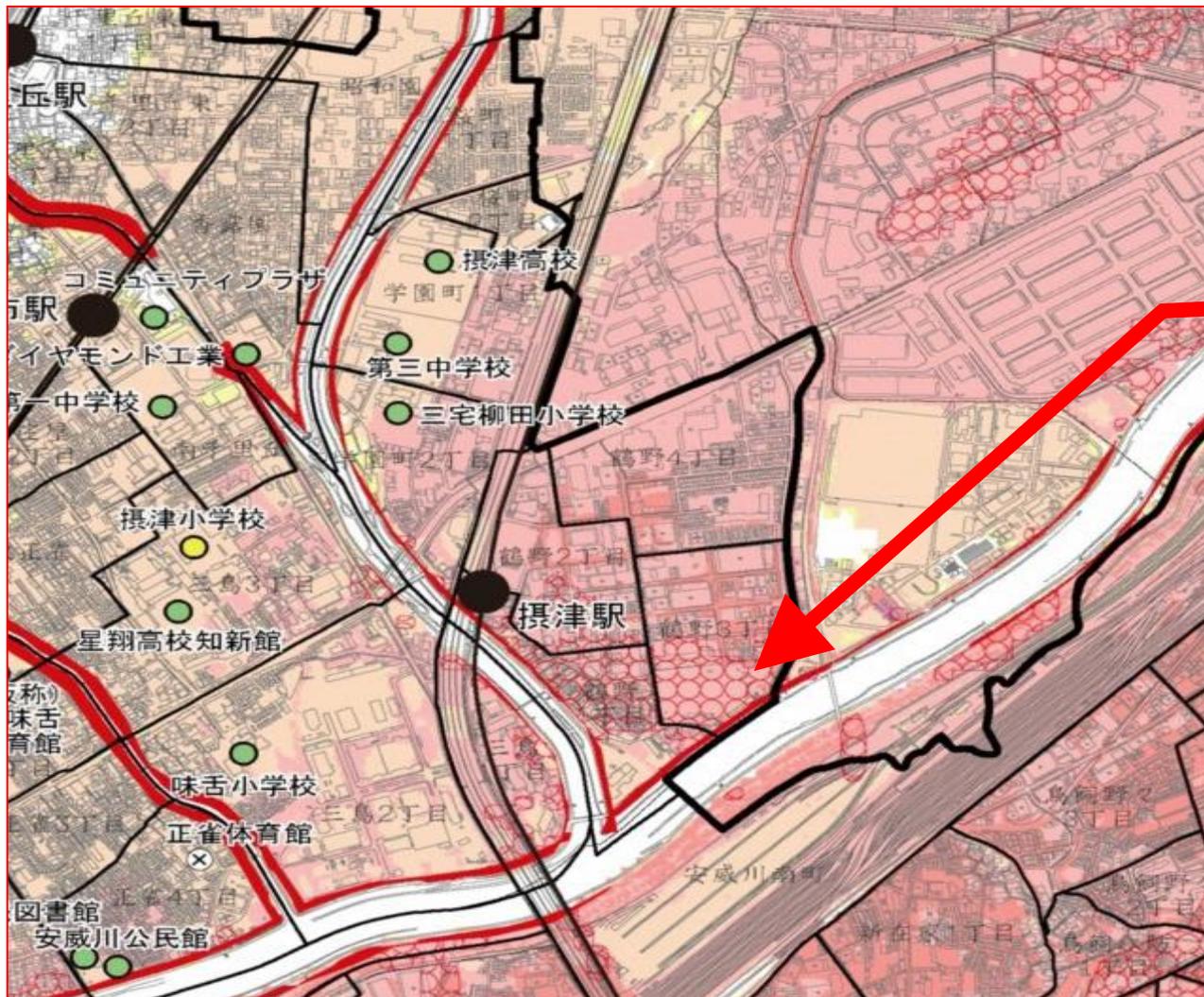
想定最大規模：1年の間に発生する確率が1/1000(0.1%)程度の降雨の規模



市内ほぼ全域が浸水し、浸水継続時間が3日から2週間以上に及ぶため、広域避難が原則。

鶴野地域の水害リスク

浸水想定区域図(想定最大規模)を拡大



○の網掛の範囲は、木造家屋等が倒壊若しくは流失する恐れがあります。

凡 例	
最大浸水深	
…50cm 未満	床下が浸水
…50cm~3m 未満	1階部分が水没
…3m~5m 未満	2階部分が水没
…5m~10m 未満	2階屋根以上が水没
…10m~20m 未満	ビルの4階以上が水没
家屋倒壊ゾーン	
…河岸浸食	
…氾濫流	

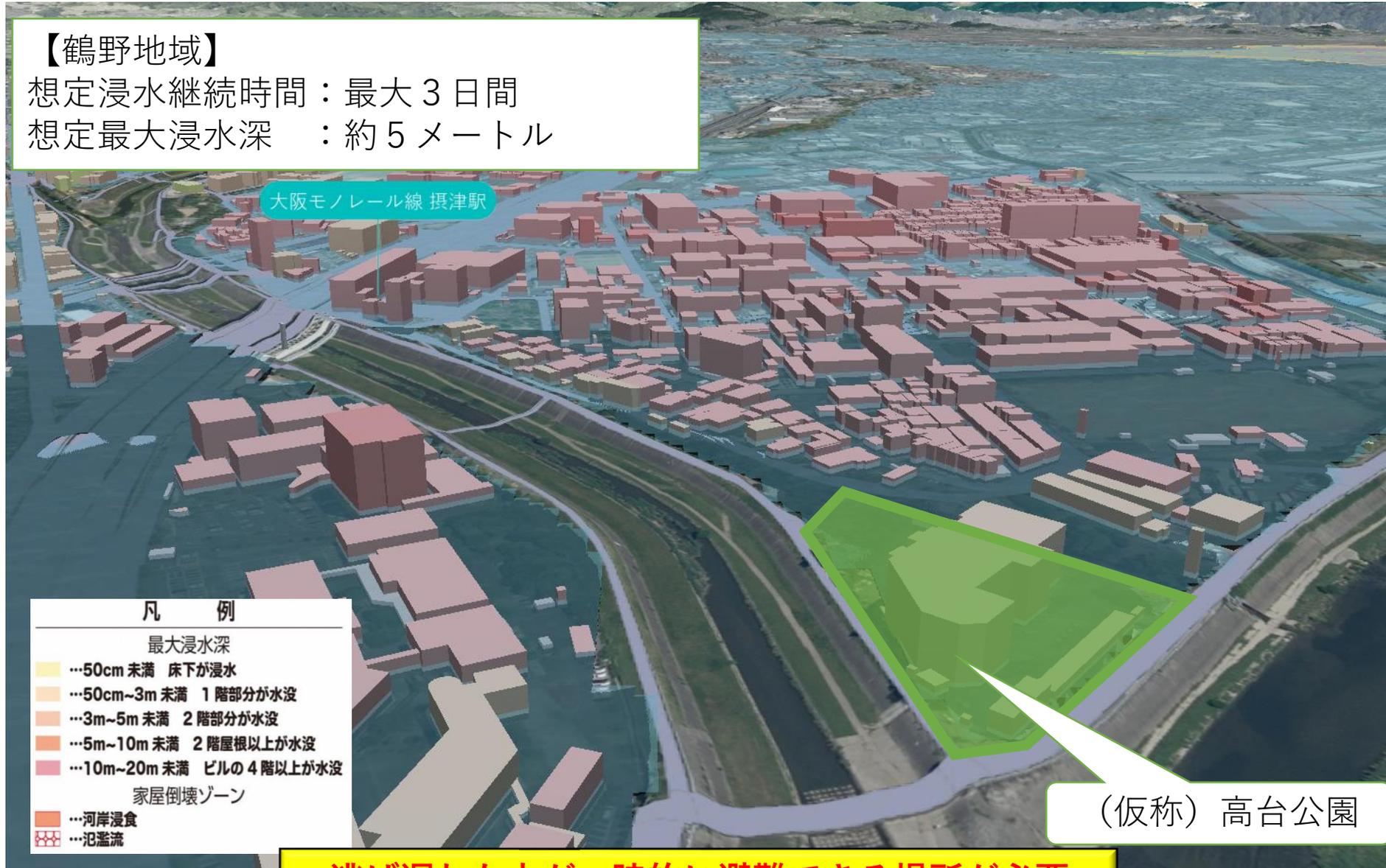
広域避難が出来なかった市民等が一人でも多く命を守ってもらうための高台が必要。

想定最大規模の降雨による安威川氾濫時の浸水状況

【鶴野地域】

想定浸水継続時間：最大3日間

想定最大浸水深：約5メートル



逃げ遅れた方が一時的に避難できる場所が必要

災害対策としての(仮称)高台公園

現状

現在、鶴野地域には、水害時に安全に避難できる場所がない。

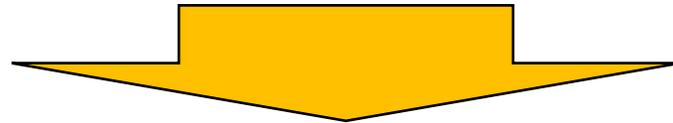
課題

- ◎ 水害時に逃げ遅れた方などが一時的に避難できる場所が必要。
- ◎ 災害対策には「広い場所」が必要。

(仮称)高台公園の活用

(仮称)高台公園に「広い場所」を確保し、鶴野地域の水害時の一時避難場所としての活用だけでなく、他の災害時における活用も検討していく。

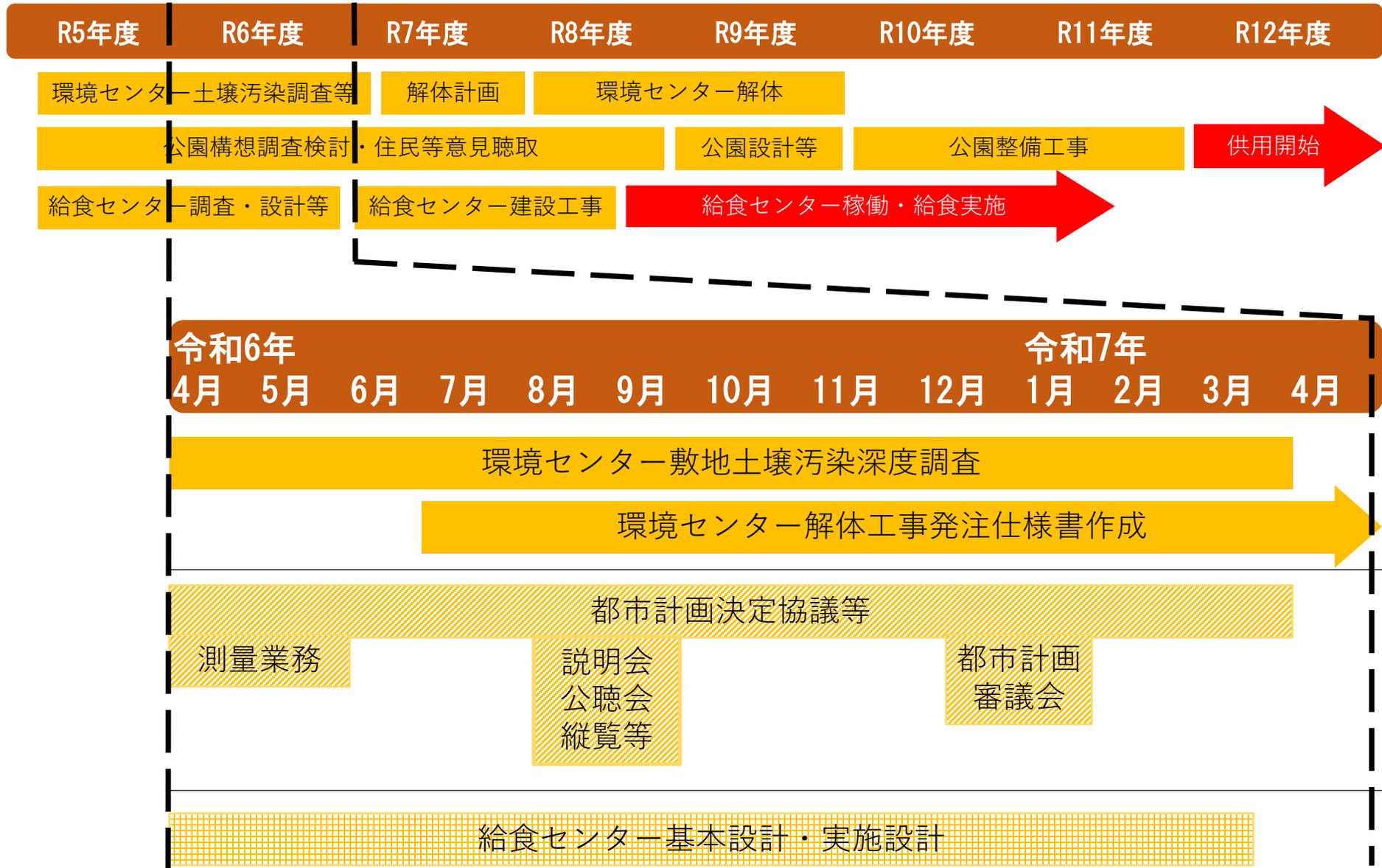
〔例〕 応急仮設住宅用地、自衛隊・警察受入施設
救援物資の集積・輸送拠点等



鶴野地域をはじめとする摂津市の防災力の向上

【鶴野地域における公共施設再編】

令和6年度のスケジュールについて



給食センターについて

2024.3.24 説明会

教育委員会 教育政策課



基本構想・基本計画(案)

- 1章.はじめに
- 2章.摂津市の学校給食の現状と課題
- 3章.給食センター整備の基本構想
- 4章.施設整備に係る条件の整理
- 5章.施設整備計画
- 6章.事業手法
- 7章.概算事業費の試算

基本構想

- ①安全で安心な給食の提供
- ②小中一貫した魅力的な学校給食の実現
- ③食育の推進
- ④他分野との連携

令和6年2月26日～3月26日 パブリックコメント

	項目	内容
食数	提供食数	・3,500食/日
	献立数	・1献立
	食物アレルギー対応	・卵(鶏卵・うずら卵)、乳(牛乳、乳製品)の2品目に対して完全除去食対応(70食/日を想定)
	特別食対応	・特別な加工が可能なスペースと設備・備品を整備
	食器形式	・PEN(ポリエチレンナフタレート)樹脂製食器 ・飯椀、汁椀、大皿、小皿の4点を基本とする
食育	見学	・見学スペースや調理場へのライブカメラの設置などを検討
	研修室等	・設置に向けて検討
その他	災害時対応	・災害時においても学校給食の早期再開・継続が可能な施設
	環境配慮	・厨芥処理設備や環境負荷低減機能を設置するとともに、周辺環境に配慮した施設
	事業手法	・従来方式(R6基本設計・実施設計、R7建設工事)





川西市中学校給食センター

(令和4年)



草津市第二学校給食センター

(令和3年)



豊中市立原田南学校給食センター

(令和元年)

基本構想・基本計画とは…

「どのような**中学校給食**を提供したいか、
そのためにはどのような**施設**が必要か」



令和6年度については、
これらの**基本構想・基本計画**を基に
給食センターに関する設計業務を実施